青年部通信

事務局　小野　朋宣

ＪＡ相馬村青年部では11月29日、もち米袋詰めの作業を行った。作業には20名の部員らが参加した。

今年の青年部のもち米は約９６０キロと去年の約５７０キロを大きく上回ることが出来た。

部員らは毎年行っている作業であることからスムーズに作業していた。その中でも部員らはコミュニケーションをとり、作業する時間があっと言う間であったと言う。

また、今年も注文を多くいただき、店頭に並べられる1升のものとは別に大容量の10キロ等の容量を詰める作業にも部員らで対応し、毎年注文を頂けることに喜びを感じていた。今年も直売所で販売するため、柴田部長が丁寧に店頭へ並べていた。

笑いを交え会話しながら作業する部員ら

大容量の注文用を協力して作る

作業後、午後から弘前市医師会検診センターにて、16名の部員が健康診断を行った。

この取組は今回が初めてであり、去年から部員の間で健康診断を行いたいと言う声と、弘前市健康増進課からの勧めで、今回実現した。また、喫煙者もいるため希望者は肺がん検診も受けていた。

部員らはこのために8時から何も食事をとっていなかったため、ぐったりとした様子で健診を待っていた。

健診のため食事をとれず力の入らない部員ら

健診は身長、体重、胸部レントゲンや心電図などの項目を行い、一人一人の回転も早く、全員が終了するのに1時間程度であった。

部員らは診断し終わった問診票を見て、「体重が増えたからこれから気を付けなきゃ」など年末の過ごし方など部員らと話し合っていた。

「この取組はこれからも部員らで続けていきたい。」と柴田部長は意気込んでいた。

採血を取る部員

自動の測定器に乗る部員

果実販売動向

販売課　米澤　松太

11月の果実動向は、全般に数量減の下げ基調で推移しました。ミカンについては、各産地とも早生種中心に潤沢な入荷となり、売場は拡大傾向にありますが、極早生の食味不良の影響から依然として引き合いは弱く厳しい販売となっています。イチゴについては、暖冬の影響から前進傾向でスタートし、単価高から荷動きが停滞したところに入荷が急増し、下げ基調での販売となりました。カキについては、残暑の影響による着色遅れも終盤にさしかかり、売場が縮小傾向にあることから軟調相場となりました。リンゴについては、早生ふじ系、シナノスイート等の中生種が数量減でスムーズに切り上がり、後続する長野県産サンふじが着色遅れで出遅れたことから端境となり、サンふじ上位等級品を中心に高値基調での推移となりました。反面、黄色品種については、トキ・名月等の輸出向けが香港情勢の悪化に伴い台湾へ集中し、流通在庫が多いことから荷動きが鈍く、国内出荷比率が高まり、厳しい販売となりました。当ＪＡでは、競合果実の品質面や食味がいまひとつであることから、リンゴの国内贈答需要が前年を上回る数量となり最盛期を迎えています。加えて、春節が1月25日と時期が早いことから輸出向けも同時に最盛期を迎え、選果場は年内いっぱいフル稼働となります。

今後、ミカンについては晩生種へ切り替わりますが、裏年に加え、雹害等の影響から年末に近づくほど数が減少して高騰する見通しです。いちごについては、前進化から、12月上旬にピークを迎え、最需要期のＸｍａｓ、年末に品薄高になる見通しです。野菜については、相場回復を見いだせず、長期にわたって厳しい販売となっています。リンゴについては、ＪＡグループの入庫が前年対比で85％、産地市場で95％と前年を大幅に下回っています。特にサンふじについては、それぞれ同74％、同90％とかなりの減収となっていることから、収穫量は大幅に下方修正され、越年在庫も少ない見込みから、適正な売価設定と積極的な企画販売による売り場確保により有利販売を実践します。

別　表

品　種	つがる	早生ふじ	きおう	ト　キ	王林	サンジョナ	サンむつ	むつ	サンふじ	その他	合　計
単　価　(円)	2,560	2,860	2,685	2,407	3,173	2,970	2,259	4,497	3,285	2,804	2,742
前年比　(%)	93	103	95	87	107	111	101	103	104	108	99
数量（箱／10kg）	939,536	744,427	149,859	216,596	42,105	66,113	193	1,041	195,285	372,839	2,727,994
前年比　(%)	102	95	114	117	107	85	16	103	119	109	103

全農あおもりデータ・11／30累計

直売所「林檎の森」

直売所　千葉 翔平

いつも直売所「林檎の森」をご利用頂きありがとうございます。

今年は天候不順によりリンゴの収量が例年よりも少ない状況ですが、県内外から多数のお客様がりんご祭にご来店頂き、更には毎日リンゴの発送も沢山あるなどして、大盛況のうちに12月8日をもって終了することが出来ました。私にとってははじめてのイベントでしたが、お客様の多くは、1人あたりの発送件数が5～10件と多く、モールドの大きさに合ったリンゴを選ぶこと、リンゴ同士の接触を気にしながら詰める事などが大変でした。他の作業員の詰め方を見てとても勉強になりました。来年はもっと迅速な対応が出来るように頑張りたいと思います。

また、直売所では「飛馬倶楽部」のサンフジ、王林の贈答用、家庭用のリンゴの発送を順次受け付けております。詳しくは従業員一同に気軽にお声がけください。

さて、今年も残りわずかとなりましたが、皆様の一年はいかがでしたでしょうか。会員の皆様、一年間お忙しい中野菜、果物を沢山出荷して頂き有難うございます。

私は今年から直売所配属になり、色々な仕事を経験させてもらいましたが慣れず、大変な一年でした。しかしとてもいい経験をすることが出来、勉強になりました。来年は頼られるような存在になれるよう更に頑張って参ります。

お知らせ

直売所は25周年を迎えましたが、建物の老朽化により、この度来年１月から３月まで改装を行う事となりました。なお、リニューアルオープンは３月中旬を予定しております。食堂は12月８日をもって都合により閉店することになりました。長い間ご利用いただきありがとうございました。今年最後の営業は12月30日です。時間は８時30分～16時までとなっております。新年最初の営業は１月４日～となり、９時から16時まで仮設店舗での営業となりますのでお間違えの無いようにお願い致します。

新年も直売所のご愛顧を宜しくお願い致します。お客様の来店を心よりお待ちしております。

農協青年部　もち米好評発売中！！

毎年たくさんのお客様にお買い上げいただきありがとうございます。
今年も農協青年部のもち米収穫も無事終えることが出来ました。
12月１日より「林檎の森」にて販売致しております。

愛情たっぷり込めました！
「１袋　一升入り！」
￥600（1.5kg）